

学校だより  
「まんだ」  
No.19

# 自他を大事にする子供 学び続ける子供 共に未来を切り拓く子供



認める力

やりぬく力

表現する力

## 公園のごみを拾ってルールについて考える！

先日、5年生の二人の女の子が、「校長先生、これ」といって、ごみの入った袋を掲げて見せてくれました。「ごみを拾いながら来たの？」と聞いてみると、「公園にいっぱいごみが落ちているんですよ。ひどいですよ。」と少々怒っています。ごみを拾ってくれた万田小の子がいるといううれしさと、公園にごみを散らす人がいるという怒りや悲しさで、私も複雑な気持ちになりました。

そこで、後日、ごみを拾ってくれた5年生の大本さんと上田さんにインタビューしてみました。



なぜごみを拾おうと思ったんですか？

ごみをポイ捨てしている人を見かけて、拾っているうちに周りにもごみが落ちていることに気づいて拾いました。

ごみ拾いを終えて、どんなことを思いましたか？

すっきりしたし、これからも、きれいにしてほしいと思いました。

みんなにお願いしたいことは何ですか？

公園にも「ポイ捨て禁止」の張り紙があった。ルールを守ってほしい。

以前から、放課後や休みの日の運動場で、万田小の子どもだけでなく、中学生や中には高校生らしき人も遊んでいます。学校の運動場は、広くて安全！地域の子供たちにとっては、絶好の遊び場です。「勉強とか、ほかにすることはあるのか？」と思いつつも、ルールを守り安全に遊ぶ分には、「家でゲームをするよりは健康にいいか。」と大目に見ていました。

ところが最近、運動場にごみを散らして行ったり、暗くなってもまだ運動場に居たりすることがあります。運動場には、ルールを示す張り紙はありませんが、小学生のお手本には到底なれない姿があるのです。こうなってしまうのは、運動場を使うことを断るしかなくなります。一部の身勝手な行動が、どんどん堅苦しい世の中を作ってしまう。ルールを守ることは、みんなが過ごしやすい社会であるために必要だということを、今度遊びに来た卒業生にも話してみようと思います。

## 県学力調査の結果がでました

12月に実施された熊本県学力・学習状況調査の結果が来ました。教科や学年によって凸凹はあるものの、平均すると、県平均を少し上回る程度でした。子供たちは、よく頑張ったと思います。個人の結果については、21日の授業参観の日にお知らせします。「平均より上だった」「下だった」と比較して一喜一憂するのではなく、「苦手なところはどこなのか？」を知って、課題を克服してほしいと思います。学校でも、多くの子供たちが解けなかった問題、間違えてしまった問題を取り上げながら、学年のまとめを頑張ります。

## 今年度最後の授業参観 お待ちしてます

2月21日（土）は、今年度最後の授業参観・学級懇談会・万田小応援団企画行事があります。多くの方の参加をお待ちしています。

- 授業参観 9：25～10：10
- 万田小応援団企画行事 10：25～11：10  
(親の学びプログラム)
- 学級懇談会 11：30～12：00
- 児童下校予定 12：15頃



※荒尾市教育委員会及び警察から、施設・設備の安全管理（特に敷地内での交通事故）について、強く指導を受けております。来校の際は、旧二小の正門から入り、砂利の駐車場への駐車をお願いします。職員駐車場への車の侵入はご遠慮ください。なお、お帰りは正門へ向かっての一方通行となっております。ご協力をお願いします。